

「自ら学ぶ児童の育成」

～算数科における授業づくりを通して～

I 研究の内容

1 研究の具体的内容

①テーマに基づく校内研究

○研究授業の実施「言語活動の充実に関する指導事例」を活用して

○理論研究

*算数科において

・教材の工夫，板書，発問，授業展開

・思考力や表現力を高めるための言語活動の充実について

○学習アンケートの実施と集計・分析

○一人実践の取組み

②甲州市確かな学力育成プロジェクトとの連携を図る。

○あいさつ運動・学習規律の取組（授業づくり・授業改善部会との関連）

○Q-Uの実施（5月，11月）と分析・活用の充実（学級・集団づくりとの関連）

○家庭学習の手引きの見直し，家庭学習の推進（保護者・地域との連携部会との関連）

③全国学力・学習状況調査の分析と課題把握

○県学力把握調査の分析と課題把握

○教育課程講習会の環流報告

2 研究の方法

○研究授業は，1年目として，教材の工夫，発問・板書を中心に研究を深める。

○年度初めに，児童の算数学習アンケートを行う。その結果に基づき，達成度の低い質問項目に留意し，指導を行う。

○個に応じた指導の充実をさらに推進するために，Q-Uを実施し，分析・活用をしていく中で児童理解を深める。

○全国学力・学習状況調査と県学力把握調査の結果をもとに，課題を確認し，改善策をたて，実践する。

3 研究の実践

①研究授業	第2学年	算数科研究授業「新しい計算を考えよう	かけ算（1）」	授業者 筒井ひさ美
②一人一実践	第1学年	算数科「くりあがりのたし算」		授業者 山下史江
	第3学年	算数科「小数」		授業者 徳良賢治
	第4学年	算数科「計算のやくそくを調べよう」		授業者 高石圭子
	第5学年	算数科「分数をもっとくわしく調べよう」		授業者 水上由人
	第6学年	算数科「速さの表し方を考えよう」		授業者 三森敏彦
ひまわり	第1学年	国語科「ひながなにふれよう」		授業者 柏原真澄

II 成果と課題

1 成果

①テーマに基づく校内研究について

- ・言語活動と算数科の基礎基本を絡めた研究仮説であったので、授業における具体的な算数的活動や発問などへも研究を深めることができた。
- ・教材の工夫や様々な発言の仕方などの授業展開を授業実践により、研究を深めることができた。
- ・算数科のアンケートや意識調査が今年度の研究に生かされ、算数科の授業を通して子どもたちの力や意識の向上に繋げることができた。
- ・3年計画の1年目として、教材の工夫、発問、板書を中心にポイントを絞って研究できたことはよかった。2年目に繋げていきたい。
- ・自力解決・ペアグループ解決・集団解決を行い、考え、話し合う言語活動を授業に取り入れることにより、子どもたちは、考えを深め、広め、学びを深めることができ、授業改善の手立ては、有効的だった。
- ・一人一実践の取り組みは、授業を見合うことで、個人だけでなく他の先生の力量アップにも繋がる良い機会となった。

②甲州市確かな学力育成プロジェクトとの連携について

- ・甲州市「確かな学力」育成プロジェクトとの取り組みを、無理なく校内研の内容に関わらせることで有効的に研究を進めることができた。
- ・Q-Uの実施、また、Q-U分析は、学級の実態把握を知り、課題の改善方法について学ぶよい機会になった。

③全国学力・学習状況調査の分析と課題把握について

- ・全国学力学習状況調査・県学力把握調査の分析により、本校児童の課題点が明確になり、今後の改善点を話し合ったり、早速対策としての取り組みを始めたたりすることができた。

2 課題

- ・算数科の授業では、言語だけではなく、図や数式、グラフなど、多様な表現が用いられる。こうした様々な表現は子どもたちが算数を理解する上でも欠かせないものである。よって、算数科の授業において、これら表現の役割や位置づけ等の研究を継続していきたい。
- ・思考力・判断力・表現力を身につけさせるため、「自分の考えを表現し他者に伝える活動」だけではなく「他者の表現から考えを読む」活動の手立てについて研究を深めていきたい。
- ・児童の能力差が大きい中で、どの児童も自ら学ぶ意欲を持たせるような授業をどのように作り上げていくのか。わからない子、わかる子、どちらも楽しく学力がつくようにしたい。
- ・自分の考えと相手の考えを比べながら聞くという点はまだ十分でない。似ている点、違う点はどこかを考えながら聞くことなど、学年段階において指導を重ねたい。
- ・研究授業を通し、子どもたちは、基礎基本・思考力・発表力を身につけてきたと思うが、これからも、言語活動を取り入れた授業・考えさせる授業等、継続的な授業づくり・指導をしていき、学力を定着させていきたい。

III 成果物

- ・算数学習アンケート（5月実施・11月実施）
- ・授業研究、授業実践の授業案（ワークシート等も含む）
- ・祝小 学習のてびき
- ・Q-Uアンケート結果（2回）

（研究主任 高石 圭子）